

令和6年度「大阪 I R（統合型リゾート）説明会」（第3回） 当日の質問への追加回答について

	質問	回答
1	<p>先日 19 日にメトロの夢洲駅が開業いたしました。これから 4 月になって万博が開幕するというので、利用されると思うんですけども、万博閉会した後、メトロの地下鉄の運用は、I R を控えて休業とは考えられないんですけども、I R の計画の中で、このメトロの地下鉄のランニングコスト等についても、きちんと予算計画の中に入っているんでしょうか。</p>	<p>万博閉会後のランニングコストを含む地下鉄の運用につきましては、運行事業者である Osaka Metro が計画するものであり、I R の計画の中には入っておりません。</p> <p>万博開催期間中に比べると、万博閉会後から I R が開業するまでの間は利用者が減少することになりますが、万博パビリオンの撤去工事や I R 工事の作業員、夢洲の既存の物流施設の従業員の利用は見込めるものと考えており、年間約 2,000 万人の来場者を見込む I R の開業後を含めた長期的な収支は成り立つと Osaka Metro から聞いていると確認しております。</p>